

【四種混合（ジフテリア、百日せき、破傷風、不活化ポリオ）】

ジフテリア：心臓や神経がおかされ、心臓まひや神経まひ、呼吸困難をおこし死亡に至る場合もあります。

国内ではほとんど発症をみていませんが、予防接種が一時期行われなくなった国で流行がおこることもあり、ジフテリアそのものがなくなったわけではありません。

百日せき：百日せき菌の飛沫感染でうつります。かぜのような症状で始まり、続いてせきがひどくなり、小児の典型例では、顔を真っ赤にして連続的に咳き込むようになります。熱はあまり出ませんが、乳幼児ではせきで呼吸ができず、けいれんがおこることがあります。

破傷風：けがをしたときに傷口から破傷風菌が入っておこる病気です。傷口が小さくても感染の危険性があります。破傷風菌の出す毒素は、神経麻痺、筋肉の激しいけいれんや呼吸困難などを引き起こします。発病した場合は死亡率が高い病気で、予防は早めに予防接種を受けて免疫をつけることが大切です。

ポリオ：ポリオウイルスによって四肢に麻痺をおこす病気です。成人でもかかる可能性があります。わが国ではワクチンの高い接種率のおかげで自然感染による患者発症はありません。しかし、一部の国では今でもポリオの流行があり、現在でもポリオワクチンによる予防は欠かせません。

1 期初回

- ・対象年齢：生後 3 か月～90 か月まで
- ・標準年齢：生後 3 か月～12 か月まで
- ・回数：3 回
- ・間隔：20 日以上
- ・費用：無料

1 期追加

- ・対象年齢：生後 3 か月～90 か月に至るまで
- ・標準年齢：1 期初回終了後 12 か月～18 か月までの間隔をおく
- ・回数：1 回
- ・間隔：1 期初回接種終了後 6 月以上
- ・費用：無料

2 期（DT：ジフテリア・破傷風混合）

- ・対象年齢：11 歳～13 歳未満
- ・回数：1 回
- ・費用：無料